

データ作成時の留意点

音楽データについて

音楽データの規格について

ファイル形式	MP3	WMA	AAC	FLAC*1	WAV*1
使用可能なメディア	CD-R/RW、SD、USB	CD-R/RW、SD、USB	SD、USB	SD、USB	SD、USB
対応規格バージョン	MPEG1 Audio Layer3 MPEG2 Audio Layer3	Windows Media Audio Version 7/8/9 ※Standardのみ	Low Complexity	—	RIFF
ファイル拡張子	MP3、mp3	WMA、wma	M4A、m4a	FLAC、flac、FLA、fla	WAV、wav
最大フォルダ名/ファイル名文字数	CD-R/RW: 全角32文字/半角32文字 SD、USB: 全角32文字/半角64文字		全角32文字/半角64文字		
フォルダ名/ファイル名使用可能文字	A～Z(全角/半角)、0～9(全角/半角)、_(アンダースコア)、 全角漢字(JIS第一水準)、ひらがな、カタカナ(全角/半角)				
最大フォルダ階層	8階層				
1フォルダ内の最大ファイル数	255(ファイル+フォルダ数: ルートフォルダ含む)				
1メディア内の最大ファイル数	CD-R/RW: 512 SD、USB: 10 000		10 000		
1メディア内の最大フォルダ数	CD-R/RW: 255 SD、USB: 400		400		
表示可能なタグ	CD-R/RW: トラック名/アーティスト名/ アルバム名 SD、USB: トラック名/アーティスト名/ アルバム名/ジャンル名		トラック名/アーティスト名/ アルバム名/ジャンル名		非対応
タグ表示可能文字数	ID3タグ Ver 1.0/1.1: 全角15/半角30文字 ID3タグ Ver 2.2/2.3: CD-R/RW: 全角30文字 半角30文字 SD、USB: 全角32文字 半角64文字	CD-R/RW: 全角30文字 半角30文字 SD、USB: 全角32文字 半角64文字	全角32文字 半角64文字		非対応
サンプリング周波数	16 kHz/22.05 kHz/ 24 kHz/32 kHz/ 44.1 kHz/48 kHz	32 kHz/44.1 kHz/ 48 kHz	16 kHz/22.05 kHz/ 24 kHz/32 kHz/ 44.1 kHz/48 kHz	16 kHz/22.05 kHz/ 24 kHz/32 kHz/ 44.1 kHz/48 kHz 88.2 kHz/96 kHz/ 176.4 kHz/192 kHz	16 kHz/22.05 kHz/ 24 kHz/32 kHz/ 44.1 kHz/48 kHz 88.2 kHz/96 kHz/ 176.4 kHz/192 kHz
ビットレート(kbps)	8 kbps~320 kbps、 VBR	48 kbps~320 kbps、 VBR	8 kbps~320 kbps	—	—
量子化ビット数	—	—	—	16 bit/24bit	16 bit/24 bit
ジャケット写真	CD-R/RW: 非対応 SD、USB: 対応		対応		非対応

- m3u/MP3iフォーマット/MP3 PROフォーマット/ディエンファシスには対応していません。
- WMA Professional/WMA Lossless/WMA Voiceには対応していません。
- DRM(デジタル著作権管理)には対応していません。
- 著作権保護された音楽ファイル(SD-Audio規格など)は再生できません。
- 2チャンネルを超えるチャンネルを持つ音楽データは再生できません。
- ID3タグバージョン1、バージョン2が混在するMP3ファイルの場合、バージョン2のタグを優先します。

FIXD

- WAVファイルはLPCM(整数型)に対応しています。AIFFフォーマット/WAVE64フォーマット/RF64フォーマット/ADPCMフォーマット等には対応していません。
- FLACファイルは1 024から4 608のブロックサイズに対応しています。

お知らせ

- ディスク内のファイルをチェックしている間、音は出ません。
- ファイルのチェックを早く終わらせるためにMP3/WMA/AAC/FLAC*1/WAV*1ファイル以外のファイルや必要のないフォルダなどを書き込まないことをおすすめします。
- エンコーダの状態やファイルフォーマットによって、音質の劣化や再生開始時のノイズ発生、また再生できない場合もあります。
- MP3/WMA/AAC/FLAC*1/WAV*1ファイルの作成の詳細はエンコーダソフトや使用するオーディオ機器の説明書を参照してください。
- MP3/WMA/AAC/FLAC*1/WAV*1ファイルの作成ソフトやテキスト編集ソフト、ライティングソフトやその設定によっては正規のフォーマットと異なるファイル、ディスクが作成される場合があり、テキスト情報表示や再生ができない場合があります。クローズセッションしていないディスクは再生できません。
- 再生できないファイルがある場合、そのファイルはスキップします。(再生しません。)
- 不正なファイル(例えばMP3以外のファイルに"MP3"の拡張子を付けたファイル)は、誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカーを破損する場合があります。
音楽データ以外のファイルに音楽データの拡張子を付けないでください。MP3/WMA/AAC/FLAC*1/WAV*1以外の形式のファイルは動作を保証していません。

*1 **FIXD**のみ